


ふりがな 氏名	ますだ しげる <b>舩田 茂</b>	都道府県	<b>福岡県</b>	
所属/肩書	<b>福岡県立武蔵台高等学校 教諭</b>			
私のESD活動	<b>「天拝山登山」などの学校行事による地域と一体化した活動、日々の授業における国際理解を深める活動</b>			

**活動の概要（特に、取り組みの独創性、革新性、成果について説明してください）**

私が所属している福岡県立武蔵台高等学校はユネスコスクールに平成21年度から加盟しており、学校行事とESD活動を絡め様々な取り組みを行っている。その一例としては、「ユネスコスクール講演会」、「世界一大きな授業への参加」、「海外派遣研修」など特色ある行事をおこなっている。特に本校開校以来の伝統行事である「天拝山登山」は、年5回の登山を通じてクラスでの絆を深め、地域を利用するための公共心を養うだけでなく、ESDの基本的な考え方である「地域の文化財に関する学習」「生物多様性」「環境学習」を内包し、本校の代表的なESD活動となっている。

また、私の担当している公民科という教科の特性上、人権問題や環境問題、国際問題などを扱っており、学習内容におけるESD活動との関わりは深く、日々の授業の中でもESDの視点を取り入れている。

その一例として、国際社会を考える上で、宗教に関する誤解をなくし理解を深めるための授業を行った。そこで、宗教に関する知識とその宗教を信仰する実際の人々の行動・文化などをデータや事例をもとに学習して行く機会を設けた。特にイスラームについて掘り下げ、人口規模や本来のイスラーム原理主義における社会貢献活動、日本で暮らしているムスリムの人々の生活やハラール食品といったムスリムの人々の実際の部分を学ぶ取り組みを行った。

その結果、「イスラーム＝怖い、と言う風に思っていたので間違ったイメージ持たないよう、様々な問題に当たるときには気をつけて背景を考えたい」と宗教に対する理解だけでなく、「国際理解」やESD活動に大切である「問題解決能力」の高揚につながる意見を持つ生徒も見られ、その成果を感じた。

**ESD活動をさらに深めるために、今後どのような活動を展開していこうと考えていますか？またESD全体（地域や日本国内、国際）の発展にどのように貢献したいと思いますか？**

私は、ESD活動を深めていくために、私自身の見識を深めていく必要があると感じている。生徒達に体験させるような活動を考えることも大切である。しかし、それだけではなく、指導者である私が見聞きし、生きた情報として提供することで、より実感を持って生徒にESD活動の各分野を伝えることができると考えている。現在私は、国際理解や貧困などの分野に対して考えることが多いが、今は専門性に偏ることなく、様々な分野に対して横断的に学ぶことで相互の問題の解決策を導いていくことができるように学んでいきたい。そのために、実際に注目すべきものがあれば現地に行き行って直接触れ、直接専門家の方の話を聞く、と言う機会を大切にしていきたい。その上で、今回のようなESD活動に関する場にも積極的に参加したいと考えている。

このような活動を経て、自身の見識を深め、確かなものに裏打ちされたESD活動を行っていきたい。そうしたESD活動を通して、ただ学ぶだけでなく生徒の心に火をつけていきたい。将来を見据え、様々な問題を自分自身のものとして考え、行動することのできる次世代の青少年を育成していくことで貢献していきたいと考えている。

また、本校生徒だけでなく、ESD活動を通して周りの教員とその観点や意義を共有し、将来的にはその成果を教育研究など実践報告として本校だけによらず、他の教員の中でも共有できるものとして残していきたい。